



P&I 特別回報

第 17-009 号
2017 年 12 月 15 日

日本船主責任相互保険組合

外航組合員各位

2018 保険年度国際 P&I グループ(IG)再保険プログラムについて

2018 保険年度の国際 P&I グループ(IG)再保険プログラムが以下のとおり決定しましたのでご案内申し上げます。

1. 基本スキーム

2018 保険年度 IG 再保険プログラムの基本スキームは次のとおりです。

クラブ保有額	: 1 千万ドル
グループ保有額	: 1 億ドル
General Excess Loss Cover	: 20 億ドル(1 億ドルを超える 20 億ドル部分)
Collective Overspill Cover	: 10 億ドル(21 億ドルを超える 10 億ドル部分)

スキーム詳細については添付の IG 再保険プログラム表をご参照ください。

2. てん補限度額

2018 保険年度の特定の損害に対するてん補限度額は以下のとおりです(2017 保険年度と変更なし)。

油濁損害	: 10 億ドル
船客単独損害	: 20 億ドル
船客船員複合損害	: 30 億ドル

3. 船種別 IG 再保険料率

2018 保険年度の船種別 IG 再保険料率は以下のとおりです。

Category	2017 保険年度 (US\$/GT)	2018 保険年度 (US\$/GT)	増減額 (US\$)	増減率 (%)
Dry Cargo	0.4114	0.4038	▲ 0.0076	▲ 1.85
Dirty Tanker	0.5955	0.5845	▲ 0.0110	▲ 1.85
Other Tanker	0.2675	0.2626	▲ 0.0049	▲ 1.83
Passenger	3.3319	3.2707	▲ 0.0612	▲ 1.84

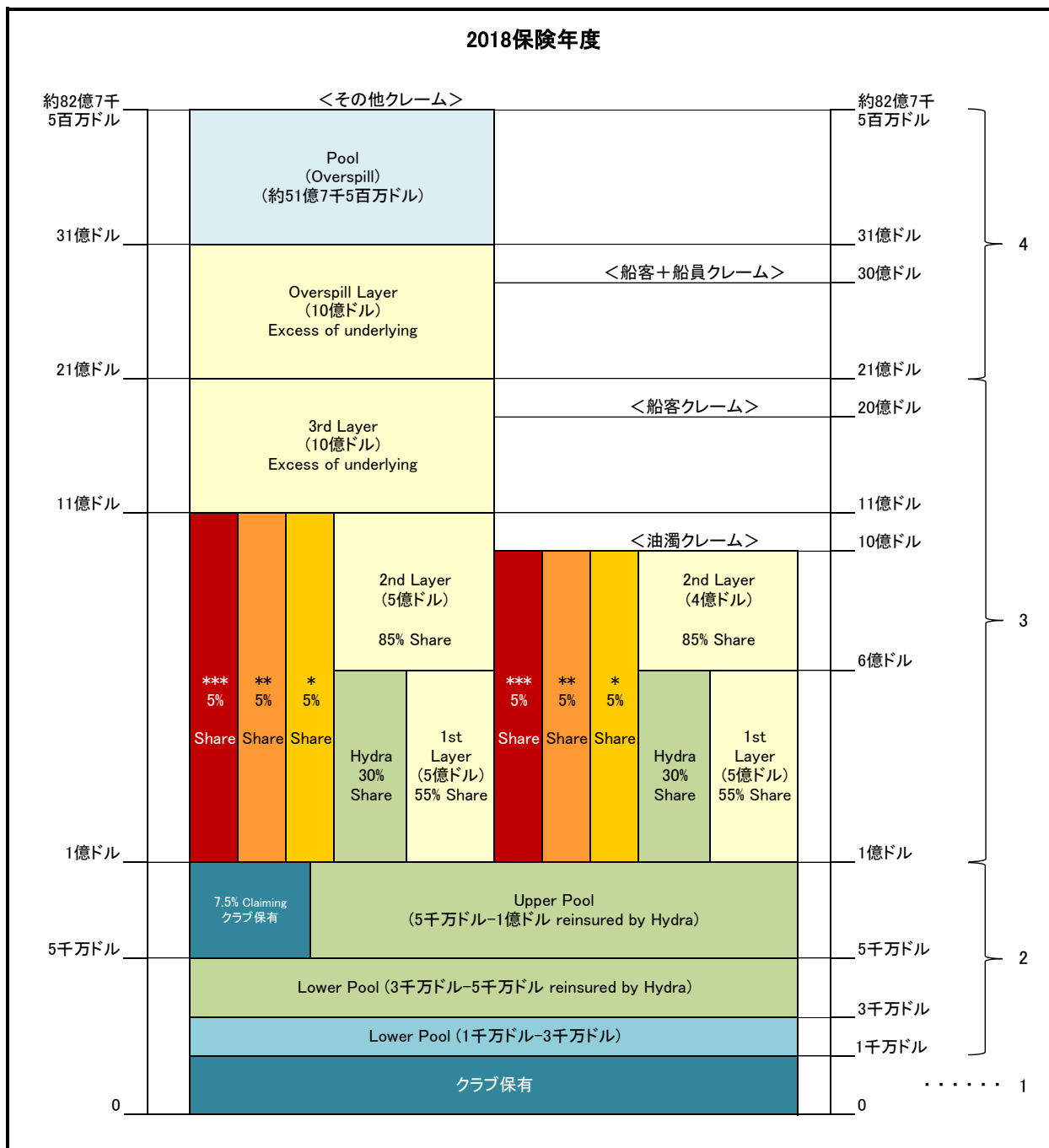
4. 更改経緯

2012 保険年度から 2017 保険年度にかけてグループ再保険が発動したクレームはいくつかあるものの、再保険成績は再保険者の容認可能な範囲で推移しました。また、再保険市場における引受能力の余剰、国際 P&I グループ(IG)で設立している自家保険会社たる Hydra 社の財務体質健全性の継続、さらに、Private Placement と呼ばれる複数年定額再保険契約の効果的活用により、本更改でも全船種において再保険料の減額を実現しました。

以上

添付：IG再保険プログラム表

国際PIグループ再保険プログラム



1. 1千万ドルまで
クラブ保有額と称し、各クラブの自己負担。
2. 1千万ドルから1億ドルまで
プールと称し、IG加盟13クラブが各々の分担率に基づき分担。
なお、プール部分のうち3千万ドルから1億ドルまではHydraへ出再。
3. 1億ドルから21億ドルまで
Lloyd'sを中心とする再保険マーケットで再保険を購入。
(*、**及び***は、Private Placementと呼ばれる複数年定額再保険)
1st Layerから3rd Layerに分かれており、各Layer毎に参加している再保険会社が異なる。
なお、1st Layerの内、一部はHydraへ出再。
4. 21億ドルから約82億7千5百万ドルまで
オーバースpillと称し、IG全クラブで分担し、その資金は各クラブがメンバーに請求する分担金(オーバースpill保険料)により賄う。
なお、オーバースpillのうち、21億ドルから31億ドルの部分については再保険マーケットで再保険を購入しており、この部分については同再保険で賄われる。

なお、油濁損害については10億ドル、船客に係わる責任は20億ドル、船客と船員に係わる責任は30億ドルの上限が設定されている。